



いよいよ

福井県PTA連合会 会長 宇佐美 嘉一

平素より単位PTAならびに

会員皆様が子どもたちの健やかな成長を願いながら活動を展開されておられますとともに、福井県PTA連合会以下県PTAに対す

る温かいご理解ご支援を賜つておりますことに、心から感謝を申し上げます。

県PTA連では「家庭・学校・地域が共に交わり結び合おう」子どもたちの笑顔あふれる未来のための「結(ゆい)」をスローガンに、私たち保護者と教師が共に手を携えるとともに、地域に根ざした子育ての輪として学校・家庭・地域が結び合い相互の役割を理解し連携を図り、大人みんなで子どもたちと関わり育てていくことで「結」を更に深める活動を推進してまいります。

さてPTAの活動は、大きく二つに分けることができると思思います。一つは各学校を単位としていわゆる単PTA呼ばれる活動です。これはわが子の通う学校を通じた、地域での子育て活動とも言われPTA活動の原点だと思います。

もう一つは、保護者の声を教育行政に反映させる活動です。これは個人や単位PTAだけではなくなかなか難しいことを、市町の教育に関わることであれば市町PTAが、県の教育のことであれば県PTA連が、国のことであれば日本PTA全国協議会が、皆さんを代表して声を届けています。

それが連合会の役目の一つとして、教育課題、子どもたちを取巻く問題に対応した、保護者や現場の先生方の声をPTAを通じて行政に少しでも早くそして多く届けるべく、より一層、教育委員会や教育関係団体とのつながりを密にして行きたいと思います。

今、時代は、自分たちのコミュニティのことは自分たちが責任を持った決める、という方向に向かっております。自分たちの子どもが受けれる教育環境は、自分たちが責任をもって関わっていく、そのためにはPTAを自分たちの学びの場として活用し、人と人が繋がり合いお互いを思いやり、見識を広め学校や地域とともににより良い教育環境づくりを楽しむことなく推進することが大切だと思いま

す。

最後に、地域の学校やPTAに

係わることは、子どもたちの明るい未来づくりに貢献していること

でもあります。PTAを通じて知り合った方との縁を大切にし、今後様々な問題があるかもしれません

が、子どもたちの笑顔あふれる未来のためにみなさまと共に知恵を出し合い、前向きな姿勢でPTA活動に取り組んでいただけるようお願い申し上げます。

PTCA:Parent(保護者)·Teacher(教職員)·Community(地域社会)·Association(組織)

坂井ブロック 地区別研修会

講師 NPO法人湖南ネットしが
理事長 斎藤 富士夫 氏

演題 「インターネットの安心・安全な使い方」
「子どもたちをネットの被害者にも
加害者にもさせないために」

実践発表校
あわら市金津小学校PTA
「子どもたちと学校を支えるPTA活動」



平成30年6月16日(土)坂井市丸岡町の高槻古城ホールにて、坂井市教育委員会教育長の川元利夫様をお迎えし、坂井ブロック地区別研修会を開催しました。

講演会では、NPO法人湖南ネットしがの斎藤富士夫理事長による「インターネットの安心・安全な使い方」と題した講演をいただきました。近年、ライン等のSNSによる友人とのトラブルやネット犯罪が急増しており、ネット依存による生活習慣の乱れも大きな社会問題となっています。このような状況の中で、我が子をネットの被害者にも加害者にもさせないために、そして健全に育成していくために親としてどのように対応していくべきかを、大変わかりやすく教えていただきました。

実践発表では、小学校と中学校から、そ

だきました。

実践発表では、小学校と中学校から、そ

請願活動

福井県議会への請願活動

福井県PTA連合会は今年度も「福井の教育をよくするための県民連合」の一員として福井県議会への「教育条件整備を求める請願書名」の取り組みを行っております。今年度は子どもたちのより身近な問題に焦点を当て、以下の3項目について整備を求めるものとなっております。内容をご覧いただき、署名へのご協力をよろしくお願ひいたします。

- ① 安全な登下校に向けて、通学路の安全対策と見守り活動に対する支援の充実
- ② 発達障害の子どもたちにきめ細かに対応するための、放課後や休日の居場所への専門スタッフの配置
- ③ 望ましい部活動のあり方について検討する会議の設置

② 発達障害の子どもたちが生き生きと活動できるように



発達障害の子どもたちは年々増えています

児童館や児童クラブにも専門スタッフを!!

児童館や児童クラブは職員不足で、個別に支援してもらえない。

子どもの個性が理解されず、トラブルが起ります。

③ 部活動が子どもたちの成長の場となるために



部活動について検討する有識者会議の設置を!

「運動部活動に関するガイドライン」(2018年3月スポーツ庁)を受けて全国32都府県は方針を策定済みまたは策定予定
※朝日新聞アンケートより

文化部活動については検討中(文化庁)

福井県も、部活動のあり方の方針策定を。

お知らせ

福井県PTA連合会 研究大会

平成30年12月1日(土) ユー・アイふくいにて開催予定です

「一筆啓上・わが家の三原則」入賞者 表彰式

行政説明(文部科学省/警察庁)

基調講演「スマホやネットのある日常をあらためて考える
～子どもたちの使い方、社会的背景、将来への布石～」

「子どもとネット」について
～ホンネで話そう、ホントを知ろう～(環境委員会)

個人情報保護法の基礎知識(総務委員会)

時間短縮できる成長期の子どもの栄養バランスを考えた食事について(子育て委員会)

～多くの皆様の参加をお待ちしております～

全体会

分科会

日本PTA全国研究大会
祝70周年
Welcome to NIIGATA



第66回日本PTA全国研究大会新潟大会

参加
レポート

平成30年 8月24日(金):分科会・8月25日(土):全体会

第66回日本PTA全国研究大会新潟大会において、福井県からは20名が参加しました。各会場において、それぞれの研究課題についての基調講演・実践発表・パネルディスカッションが行われ、PTA活動における課題・対策を学ぶとともに多くの気づきを得る素晴らしい内容でした。

翌25日には、ハイブ長岡とアオーレ長岡の2会場を中継で繋ぎ、新潟県内で活動する方々の歓迎アトラクションに続いて全体会が開催されました。俳優の高橋克実さんによる「夢を追いかけつかんだ俳優人生」と題した記念講演が行われ、楽しいトークを交えながら、夢を追いかけて実現させた自身の経験を語っていました。

最後に、次年度の開催地である兵庫県の皆様からPRがありました。2019年8月23日(金)～24日(土)、貴重な学びの場への参

加をお待ちしております。



参加者集合写真(全体会会場)



▼第2分科会(家庭教育)



福井県
鈴木 力也



▼第1分科会(組織運営)



次回開催地PR(兵庫県)



▲第8分科会(健康安全)



▲第3分科会(学校教育)